

# 協議会だより

DHA・EPA協議会

〒151-0062

東京都渋谷区元代々木町 32-7

一般財団法人日本水産油脂協会内

TEL &amp; FAX: 03-3469-6931

URL: <http://www.dhaepa.org/>E-mail: [dha\\_epa@par.odn.ne.jp](mailto:dha_epa@par.odn.ne.jp)

株式会社マルハニチロ食品 今村 英雄

2月23日の日曜日、東京の都市部の交通を大規模に規制して、第8回東京マラソンが開催されました。昨年9月に2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催が決まった直後の大会ということで大いに盛り上がりました。

前週、前々週とも週末が観測史上例がないというほどの記録的大雪に見舞われ、3週連続になるのではないかと危惧されましたが、幸い晴れはしなかったものの何とか天気は持ち、(ランナーにとっての)コンディションも上々でした。

東京マラソンのコースは、東京の数々の名所を結んでコース設定されています。新宿にある都庁前をスタート後、皇居、増上寺前、品川、銀座、日本橋、浅草、築地そして湾岸エリアのお台場へ、という具合です。毎年250万人を超える人たちが沿道で選手たちの応援をしており、その観客の方々もマラソンとあわせ東京観光を楽しみにされていると聞きます。

さて、話題転じて・・・

そのマラソンコースの38キロ地点に位置する、江東区豊洲。

築地から移転される新市場の予定地があり、このほど、水産卸売市場やその管理施設などの本体施設の工事が2月28日に始まりました。もともと2014年度中には営業を開始する予定で移転が決められましたが、東京ガスの工場跡地である予定地では、土壌や地下水から国の環境基準を上回る高濃度のベンゼンやシアン化合物などが検出されたため、東京都が3年前から土壌汚染対策を行い、その対策工事がほぼ完了しました。最新の衛生設備を持つ新市場は、約2年後の2016年3月に完成予定とのことです。

築地市場の約2倍となる40ヘクタールの土地に水産仲卸売場棟や水産卸売場棟、管理施設など4つの主要施設が建設され、さらに新市場敷地内には、国内外の観光客に新たな観光地として印象づけるため、宿泊も可能な1万平方メートルの温浴施設を設けたり、本体施設とは別におよそ140の店舗が生鮮食料品などを販売する場外市場など観光施設として整備される模様です。現在の築地が、「プロの買付人」、「一般客」、「外国人客」でごった返している状態であるのに対して、これがだいぶ改善されるようです。年間420万人以上の来場者に対応出来るとしています。

一方移転してしまう側の築地も跡地活用についてまだ決まっていないものの、鮮魚マーケットを作ったり、小売業者を集めて、「24時間、食と漁師文化を楽しめる一大観光地にする」計画もあるようです。

市場が移転されることにより、マラソンコースが変わることはないでしょうが、築地、豊洲の湾岸エリアが今以上に「おさかな文化」の発信地となることが期待されます。

今年から本協議会で、DHA・EPAの普及活動を本格的に開始しますが(詳細は別途ご報告致します)、一般消費者の方々に、魚食とともにDHA・EPAの良さを発信する拠点としても新市場がその役割を担ってくれれば、と強い期待をしています。

ちなみに私事で恐縮ですが、非常に高い倍率(10倍超ともいわれる)の中、今回の東京マラソンの抽選に幸運にも当選し、参加(出走)致しました。結果はさておき、最近マラソンなどのスポーツにもオメガ3が良いとの報告が出てきています。こちらはこちらで、市民ランナーの皆さんにアピールが出来ればと思っています。

その前にまずは自分で試してみようと思います。

《幹事会のうごき》平成26年2月14日(金)15:00~16:00、一般財団法人日本水産油脂協会新館において平成25年度第10回幹事会が開催された。

- ・一般消費者を対象としたDHA、EPAの普及活動について、「広報普及に関わる協力要請」を会員対象に発送することが承認された。
- ・次年度総会講演会の講師を決定した。

(株)グローバルニュートリショングループ 代表取締役 武田猛先生

(株)双日総合研究所 副所長 吉崎達彦先生

それぞれの先生に、機能的食品の表示および日本経済の動向についてご講演をお願いしております。

詳細については、改めて連絡を差し上げます。